

あなたのまちのまざるというというは、またいしいは、

何気なくて、さりげなくて、当たり前で 気楽で、楽しくて、自分の生きがいになる場所!

地域の中には、そんなホッとしたり、ワクワクしたり、人とのつながりから、心も身体も元気になる様々な『集いの場』があります。

『集いの場』は、"地域の宝物"です。

そんな"地域の宝物"を発見して、大事さを発信し、見守り・支え 合える地域づくりを進めていくために、東近江市社会福祉協議会で は、市民のみなさんが「人が集うっていいね」=「集いいね」と感 じられる集いの場を募集しています。

ステキな場がもっと広がっていくことを願って、 みなさんからご応募いただいた『集いいね』を紹介します。

もくじ

◆集いいね 紹介		
写経の会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		. 3
南方ふれあいサロン・・・・・・・・・・・・・・・・		. 4
カフェゆきのやまとふれあい広場・・・・・・・・・・		. 5
東市辺町 ふれあい「映画会」・・・・・・・・・・・	•	. 6
みその井戸端喫茶・・・・・・・・・・・・・・・		. 7
堺町おしゃべりサロン・ ・・・・・・・・・・・・		. 8
稲葉っ家・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		. 9
脇あいあいサロン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		1 0
来迎院 お念仏を称える女性の講・・・・・・・・・・		1 1
顔みて、しゃべって、おすそわけ もろて~な市・・・・・		
中野レディース(生け花教室)・・・・・・・・・・・		1 3
中野地区 老人給食ボランティア・・・・・・・・・・		1 4
ソキウス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
旭町シニアネット・・・・・・・・・・・・・・・		1 6
ちゃちゃ政所 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・		1 7
小幡町みんなのカフェ(おばカフェ)・・・・・・・・		1 8
川並町ミニふれあいサロン・・・・・・・・・・・・・		1 9
きたさか ほん和か隊・・・・・・・・・・・・・・	. 2	2 0
ローズ会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 2	2 1
いっぷく亭・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 2	2 2
東佐野いきいきサロン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 2	2 3
蒲生わいわいサロン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 2	2 4
長峰東1自治会ほほえみ会 グラウンドゴルフ・・・・・	. 2	2 5
歩こう会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 2	2 6
木猫隊・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 2	2 7
◆東近江市の宝『集いいね』 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	. 2	2 8
・東近江市地域福祉フォーラムでのメッセージ		
・発刊に寄せて		
NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター 開発主査 木村利浩さん		



与経の会











頻度	月1回	曜日	不定期
時間	10:00~11:00	人数	8~9人

〈アピールポイント〉

「没頭して、打ち込めることがしたい!」

そんな声をきっかけに、平成30年6月から上平木町の福生寺にて『写経の会』を立ち上げました。

写経と聞くと、堅苦しく感じるかもしれませんが、私たちは「気軽に気楽 にゆるい雰囲気」を大切に、集まれる人で集まって 1 時間写経をしています。

日々忙しい中で、一人になると寂しい思いもありますが、こうしてみんなで集まって写経をすることで、心が落ち着きますし、楽しいです。

これからも気軽に気楽に続けていければと思います。

ゅるみかた 南方ふれあいサロン











頻度	隔月	曜日	土曜日
時間	9:30~11:30 or 9:30~13:00	人数	概ね 30 人

〈アピールポイント〉

75 歳以上の高齢者の集いの場として、ボランティアスタッフ、福祉委員、 民生委員・児童委員とともに、お茶・お食事・お楽しみプログラムなど、笑 顔いっぱいのひと時を過ごしています。介護予防の体操をしたり、災害に備 えて学習したり、さまざまな企画をしています。

さらに、子どもなど世代を超えてつながれる機会も作っていて、安心・安全なまちづくりにもつながっています。また、平田地区カフェゆきのやまとのコラボも行い、町外の方々とも交流を図っています。



カフェゆきのやまとふれあい広場













頻度	毎月	 曜 日	日曜日
時間	13:00~16:00	人数	概ね30人~50人

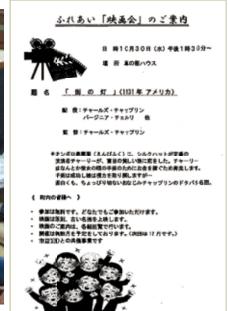
<アピールポイント>

平成 29 年 9 月から、『平田ふくしのまちプラン実行委員会』が進めています。カフェゆきのやまでは、御澤神社の湧き水で淹れたおいしいコーヒーなどを出しています。顔見知りの関係になれる場、カフェに行けば誰かに会える、相談できる場となることを目指しています。今年(2019年)9月に、「自治会の交流の場づくりを応援したい!」という思いから、出前カフェも行いました。

ふれあい広場では「何かしたい」という人を応援するため、人財を発掘し、 趣味や得意を活かした場づくりを行っています。また、子どもたちやその親 御さんも来れる場所にして、世代間交流できる場にしよう!と、『親と子ども の広場』も開催しています。これらをきっかけに、地域のみなさんがつなが りあい、楽しめる機会になればと思い、メンバーー丸となって進めています。

ひがしいちのべちょう えいがかい 東市辺町 ふれあい「映画会」





頻度	2ヵ月に1回	曜日	不定期
時間	13:30~ 終わりの時間は映画によって変わりますご	人数	20~30人

〈アピールポイント〉

2ヵ月に1回、コミセンと共同で映画会を開催しています。

もともと東市辺町は、サロンを年6回開催していますが、サロンを開催しない月にもみんなで集まれる場があれば・・・との思いで始めたのがきっかけです。

市辺コミセンから映画を放映する機材を借りて、サロンとは少し違う雰囲気で、みんなで映画を楽しんでいます。中には、飴ちゃんやお菓子を持参し、 隣同士でおすそ分け・おやつ交換をされている方もおられます。

映画は、毎回映画が好きなサロンスタッフの選りすぐりの作品をみんなで 楽しみ、昔の思い出を話すきっかけになっています。

いとばたきっさ みその井戸端喫茶











頻度	毎月1回	曜日	水曜日
時間	13:30~15:30	人数	概ね20人

<アピールポイント>

『御園地区社会福祉協議会』が、子どもからお年寄りまで誰もが気軽に集 える居場所として、月1回、水曜日に開催しています。また、「何かしたい」 という人が活躍できる場所になることを目指して、人財発掘の場や応援する 場にもなっています。会場には、手作りのカロム、脳トレグッズ、輪投げな ど、たくさん楽しむことができるアイテムがあります。また、懐かしの音楽 を聴きながら、美味しいコーヒーを飲んで、お菓子を食べて、お喋りをして、 気づいたらあっという間に時間が過ぎて、会場はたくさんの笑顔に包まれて います。

顔見知りの関係になれる場、誰かに会える場、気軽に話せる場として、地 域のみなさんがつながりあい、楽しめる機会になればと思い、メンバー自身 も楽しみながら活動しています。

さかいちょう 堺 町 おしゃべりサロン











頻度	毎月1回	 曜 日	木曜日
時間	13:00~15:00	人数	14人

〈アピールポイント〉

65歳以上の方を対象に、お茶とおやつでおしゃべりに興じてもらう、集 いの場をつくっています。

建部堺町では各種団体活動がないため、ご近所さん同士が集まって話す場 がなかなかありませんでしたが、サロンを立ち上げたことで、お互いの様子 が分かるようになりました。サロンが終わってからもすぐには帰らずに、外 でおしゃべりをされている姿をよく目にします。

^{いなば ち}**稲葉っ家**



頻 度	年7回	 曜 日	土曜日 or 日曜日
時間	13:00~15:00	人数	10人

<アピールポイント>

ご近所で集まりたいけど、集まる場所がありませんでした。そこで、ひとり 暮らしの稲葉さんが「自分の見守りにもつながるから…」と自宅の部屋を開 放して、ご近所の"しゃべり場"がスタートしました。対象はありません。 小今北野に住む、誰が参加しても OK です。

ここに来ることで地域の近況や暮らしていくために必要な情報を自然と知 ることができます。また、普段ご近所で顔を合わすことが少なくなりました が、ここに来たら顔を合わすことができます。初めて知り合いになり、仲良 くなった方もおられます。気楽に集えるこの場を今後も続けていきたいです。

^{かき} **脇あいあいサロン**















頻度	毎月1回	曜日	決めていない
時間	10:00~15:30	人数	20人

<アピールポイント>

脇に住むみんなが"和気あいあい"、みんなが手をつないで仲良く一緒に老いていこう、高齢者が心の底から笑顔になれるような集いの場にしていこう、とサロンをしています。毎回が楽しくて、楽しくて、待ち遠しいくらいです。年度の初めにみんなで1年間の計画を立てて、草むしり、お出かけ、お月見、足湯、クリスマス、バレンタインなど、季節を感じてみんなが楽しめることを当番制で開催しています。特に足湯をしながら、あたたかい飲み物をいただく足湯サロンは大好評です。サロンで楽しくワイワイガヤガヤ…お互いが顔を合わすことで、元気を確認し合い、元気を交換し合える場になって

います。



いこういん来迎院

ねんぶつ とな じょせい こう あまこう お念仏を称える女性の講(尼講)













頻度	年4回	曜 日	不定期
時間	10:00~12:00 12:30~15:00	人数	25~35人

<アピールポイント>

本堂のお勤めで「南無阿弥陀仏」とお念仏をお称えした後に茶話会、そして住職よりお経の意味を学ぶ勉強会などをしています。年末年始には茶話会の代わりに皆でご飯を食べることもあります。

来迎院の近隣地域である今里・小脇・四ツ辻・宿のお檀家が集まるので、 地域を超えて情報交換ができたり、お互いの元気を確認し合う場にもなって います。中には普段ここでしか出会わないという人もいます。

お勤めで心を落ち着かせて先祖を敬い、茶話会では楽しくおしゃべり。お 経の勉強もできるこの場は、みんなにとって憩いの場でもあります。

顔みて、しゃべって、おすそわけ もろて~な市













頻度	年4回	曜日	日曜日
時間	10:00~11:30	人数	約 150 人

〈アピールポイント〉

「昔は、ご近所でおすそわけすることで、人と人がつながっていたな」と いうことで、おすそわけや物々交換を通じて、お互いさんの気持ちや人のつ ながりの大切さを感じてもらえる機会として『もろて~な市』を開催してい ます。

子どもから子育て中の親、高齢の方など、世代を超えたコミュニケーショ ンが生まれており、これが普段の暮らしの中で顔が見える関係になっていけ ば良いなという願いを込めています。

出品いただいた中から目玉商品を選んで、争奪じゃんけん大会をしたり、 おもちゃを直してくれるおもちゃ病院もあります。是非一度ご参加ください。

なかの 中野レディース(生け花教室)













頻度	月2回	曜日	第2・4木曜日
時間	13:30~15:00	人数	8人

〈アピールポイント〉

昭和 30 年頃、中野婦人会の取り組みとしてスタート。当時は中野公民館 (コミセン) で活動していました。今では、みんな年を重ねてきたこともあ り寄れるメンバーで、生け花の先生である粥川先生の自宅で生け花をしています。

生け花は同じ花材を使っても、生ける人の顔が違うように、一人ひとり違った作品に仕上がるのが楽しいポイントです。気心知れた仲間で、生ける手よりおしゃべりの口がよく動くこともあり、毎回わいわいと世間話にも花が咲いています。月2回、粥川先生の家に来て、仲間と顔を合わせて、おしゃべりしながら生け花をするのがとても楽しみで、待ち遠しいくらいです。





ろうじんきゅうしょく なかのちく 中野地区 老人給 食ボランティア









頻度	毎月 1~2 回	曜日	第2・4 火曜日
時間	10:00~16:30	人数	29人

<アピールポイント>

昭和59年から活動をスタート。地元の野菜を使った高齢者にもやさしい 「おふくろの味」を、ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯のみなさんにお届 けしています。2 班に分かれて、季節の野菜を持ち寄りながら、工夫をこら したお弁当を作っています。毎回の活動が、ボランティアの仲間にとっても 楽しみで、私たちが作ったお弁当を食べてもらえることが"生きがい"にも なっています。ボランティア同士が和気あいあいと仲が良く、調理後のコー ヒータイムには、おしゃべりをしながらほっこり。年1回会費を集めて、み んなでおいしいものを食べに行くのも楽しみの一つです。

ソキウス













頻度	毎月1回	曜日	第3火曜日
時間	13:30~16:00	人数	13人

<アピールポイント>

『南部地区シニア世代の仲間づくり講座』で集まったメンバーが、講座後も引き続き集まりたいという思いから、グループを結成しました。『ソキウス』というグループ名は、ラテン語で"仲間"という意味です。

活動内容は、メンバーの発案をもとに自由に企画しています。何をやっても「ためになる」「楽しい」「良かった」をモットーに活動して、2018年にスタートし1年が過ぎました。月1回の活動で、行事と茶話会を交互に実施しています。茶話会の日は、代表の実家の古民家で楽しくおしゃべりしています。

あさひまち 旭町シニアネット

繋がりの全体活動

元気つくりのクラブ&サロン活動





頻度	年間記	計画を作成	活動日時	曜日&時間を設定
参加人数	全体行事 全会員	30~50 人、 83 人	クラブ&サロン	10~30人

〈アピールポイント〉

経緯:会員の減少により活動が後退してきた老人クラブの名称を『旭寿会⇒シニアネット』 に変え、運営体制も大きく増強して再スタートをしました。自治会の高齢者を対象 にニーズ調査のアンケートをお願いし、運営内容・事業内容を検討し試行錯誤で、 7年が経過しました。

役員の頑張りと会員の皆さんの理解と協力のお蔭で、昔よりは元気に楽しく高齢者 生活を送れているのではと感じながら日々頑張っています。

活動内容

◎繋がり全体活動 【お花見会、流しソーメン会、ニュースポーツ大会&忘年会】

◎元気つくりのクラブ&サロン活動

【クラブ: グラウンドゴルフ、 工作、 気功、 ゴルフ】 【サロン: ひだまり、 いっぷく茶屋、 ホットカフェ】

◎ボランテイア活動 【交通立ち番】



ちゃちゃ政所





頻 度	2ヵ月に1回	曜日	第1金曜日
時間	13:30~15:00	人数	23人

<アピールポイント>

『みんなで歌を歌って、ゆっくりお茶を飲んで、楽しい時間をすごそう!』 元々は、政所町の歌が好きな人でコーラスを習っていましたが、解散を機 に、コーラス仲間だけではなく住民全員が参加できるつどいの場として「ち ゃちゃ政所 | を始めました。

政所町も地域が広く、なかなか全員が来られる場所に自治会館がないため、 2ヵ所の開催場所を月ごとに変えながら、できるだけ多くの方が参加できる よう工夫しています。

歌はもちろん、メインはおしゃべり。時には、盆踊りの練習をしたり、み んなで楽しんでいます。また、サロンはスタッフが大変ですが、ちゃちゃ政 所では、コーラス仲間で2人1組の当番を決めて、みんなが無理なく長く続 けられるよう工夫しています。

おばたちょう

小幡町みんなのカフェ(おばカフェ)









頻 度	月1回	曜日	水曜日
時間	13:30~17:00	人数	45人

<アピールポイント>

赤ちゃんや子ども、パパ・ママ、シニアから高齢者まで、誰もが集えるたまり場のような居場所があったらいいね♪と、有志により、月1回、平日の午後『おばカフェ』(小幡町みんなのカフェ)として開催。自治会の協力を得て、小幡町の公会堂を開放してもらっています。

前半は高齢者が集まり、好きな飲み物とお菓子を囲んで健康体操や歌、脳活ゲームなど・・その日の参加者の希望で楽しんでいます。赤ちゃんやパパ、ママの参加もあります。15 時過ぎになると、子どもたちが学校から公会堂に集団下校し、宿題や輪投げ、カロムなどのゲームや外遊びを楽しみます。同時に駄菓子屋さんを開店。事前購入の 100 円のスタンプカードで好きなお菓子を自分で計算しながら買って、おやつタイム。

カフェを通して、お互いに顔の見える関係とつながりあえる地域を目指しています。

★小幡町のため・・いえいえ何より自分たちの5年後、10年後のため・・・★



かわなみちょう 川並 町 ミニふれあいサロン





頻度	2~3ヵ月に1回	曜日	月曜日
時間	10:00~11:30	人数	25人

〈アピールポイント〉

地域の交流として、自治会館で開催しています。

毎回、みんなで元気に体操で身体を動かし、その後は、近くの「特別養護者 人ホーム清水苑」や「養護老人ホームきぬがさ」と自治会健康推進委員が持 ち回りでテーマを考えて、活動しています。お菓子を食べながらのおしゃべ りが楽しく、憩いの場になっています。

きたさか ほん和か隊









頻度	毎月2回	曜日	日曜日
時間	13:30~15:30	人数	20~30人

<アピールポイント>

北坂町の皆さんが気軽に集い、話し合える場を作りたいと思い、2019年 5月から毎月2回カフェを開店しています。町内にある空き家をお借りし、 お茶やコーヒ等の飲み物とお菓子を出しています。

カフェに行けば誰かとおしゃべりができる、町内の方と顔見知りになれる、 そのような場になればいいと願っています。

参加者は高齢者だけでなく、子どもや若年層の参加もあり、三世代交流の 場にもなっています。これからも無理なく続けていきたいです。

ローズ会







頻度	不定期	曜日	不定期
時間	不定期	人数	7~90人

〈アピールポイント〉

空き家になった我が家。「このままにしておくと、朽ちてしまう。地域のみ んなで集まれる場所にできないかな…」そういう思いから、2016年にスタ ートしました。整体や女性対象のリラックスエステ、また季節のイベントで 七夕の集い・クリスマス会などを行い、興味のある人たちが集い、一期一会 を大切に開催しております。

写真は、毎年秋に実施している『お月見コンサート』のものです。お茶や スイーツを食べながら、集った方々と楽しいひと時を過ごしています。

イベントの準備に向けた打ち合わせもまた楽しく、生きがいになっていま す。また、地域の情報交換の場としても、貴重な機会になっています。友達 の輪が広がるのがとても楽しみです。

いっぷく亭









頻度	週1回	曜日	木曜日
時間	10:00~16:00	人数	約 20 人

<アピールポイント>

祝い事や仏事などが外食となり、楽になった反面、隣近所、親戚が食事の 準備や終わったあとのおさがりで集まる茶話会などがなくなってきました。 一人暮らし高齢者が増える中、気楽に集まれる所がなく、家にこもりがちな 人が出てくることに不安を感じ、近所や年代の違う人同士が、気軽に寄って 集まれる場をつくりたいと思い、始めました。

当初は、何をして時間を過ごそうかと考えるのが大変でしたが、次第に参 加者の方々が井戸端会議的に話しておられる時間が多くなってきました。最 近は、合間に誰もが気軽にできる「間違い探し」「ナンプレ(易しいもの)」 「健康体操」等を行っています。また、「花見」「七夕」「夏休みに学童招待」 「ミニ門松」等、季節を感じる体験も取り入れています。

ひがし さ の 東 佐野いきいきサロン











頻度	月1回	 曜 日	第1日曜日
時間	10:00~12:00	人数	22人

〈アピールポイント〉

東佐野自治会に居住する高齢者の方々と、自治会ボランティアが共同企画 し、仲間作りや楽しいひと時を過ごせるサロンを平成26年5月から開設し ています。衰えがちな心身の維持・向上を図ると共に、生き甲斐や社会参加 への意欲を高め、地域の一員として、生き生きと暮らせることを目指します。

【今までの活動例】

- *バスでおでかけ、桜見とお食事会 *茶話会と保健師の健康体操
- *お風呂とお食事と小演劇鑑賞 *麻雀と将棋 *カフェと折り紙と塗り絵
- *餅つき *うどんづくり *魚のさばき方と包丁の研ぎ方 など。

蒲生わいわいサロン











頻度	月2回	曜日	基本第2・4水曜日
時間	10:00~12:00	人数	40~50人

<アピールポイント>

地域の交流広場として、蒲生コミュニティセンターで開催しています。

演歌や民謡などに合わせて体操をしたり、色んな講師を招いて認知症や介 護予防のお話を聞いたり、ゲームなどをして楽しんでいます。

体操で身体を動かし、その後に参加者でおしゃべり。毎回みんなで集える ことが楽しみで、蒲生の憩いの場にもなっています。

事前のお申込みは不要で、誰でも参加できます。お菓子類の持ち込みも OK ですので、みなさん気楽にお立ち寄りいただき、楽しいひと時を一緒に過ご しましょう。

をがみねびがし じ 5 か い 長峰 東 1 自治会 ほほえみ会 グラウンドゴルフ







頻 度	月1回	曜日	第2月曜日
時間	9:00~11:00	人数	15人

〈アピールポイント〉

平成28年3月より、拠り所創造事業でほほえみ会が発足。カフェを開催して、楽しいおしゃべりで時間が過ぎるのも忘れるほどです。

そのカフェの仲間で、平成 30 年 10 月から運動不足の解消を目的にグラウンドゴルフをはじめました。

毎月、桜川の河川敷のグラウンドをお借りして、身体も口も動かしながら、 ワイワイガヤガヤと2ゲーム程楽しんでいます。ご近所の仲間とお互いの近 況をおしゃべりしながら、一緒に健康づくりができるこの活動を今後も無理 せず続けていきたいです。



ある かい 歩こう会









頻度	月2回(8月はなし)	 曜 日	月曜日(祝日を除く)
時間	9:20~11:00	人数	10~15人

<アピールポイント>

「歩きながら、おしゃべりできるのが楽しい。1人ではよう歩かへん。」と、 歩くことで運動をしながら、近況や地域の情報交換ができる、"歩くおしゃべ り会"です。

この活動は、平成 13 年に保健センターの事業でスタートし、平成 18 年か ら自主的に活動し10年以上続いています。

毎回はじまりに血圧測定とラジオ体操、4つあるコースから選んで、季節の 移り変わりを感じながら歩けるのが醍醐味。歩こう会でしか顔を合わせない人 もいるため、互いの元気を確認し合う機会でもあります。みんなで歩けるのが 楽しみで"いきがい"にもなっています。是非みなさんご参加ください。



こ ねこたい **木猫隊**









頻 度	依頼に応じて	曜日	土、日、祝日
時間	9:00~21:00	人数	8人

〈アピールポイント〉

オーボエ、クラリネット、サックス、ホルン、ユーフォニアム+ピアノといった、世にも珍しい編成の演奏グループです。地域の行事、お寺、学校のイベントなど、ご依頼があればどこへでも楽器を担いで、音楽会を開演しています。"ポップス""演歌""アニメソング""洋楽"など、皆さまご存じの曲で、盛り上げます♪

あなたのまちの



東近江市の宝『集いいね』



東近江市社会福祉協議会では、「集いいね」の大切さ や魅力が地域で拡がるように、研修会や会議等様々な場 面で発信しています。

令和元年 10月 19日に開催した『東近江市地域福祉 フォーラム』では、「集いいね」を知ってもらうために 紹介パネルを展示しました。

参加者の皆さんに、感じた思いや魅力などを記入いた だきましたので、その一部を紹介します。



高齢者と子ども たちとのふれあ い等、色々と楽し そう。

人財発掘と趣味 や得意を活かす ところがいい。

皆んな、 元気が最高。 ゲームや体操が 出来て笑顔あり、 おしゃべりあり でいいね!

ボランティアする 方の生きがいにも なると思います。

健康と見守り活動に 寄与して良いと思い ます。

集いいね凸カード 無いいね

他世代同士の交流の場が

のに感心しました。

いろんな人の集いが楽しそう。 みんなわきあいあいで楽しそう。

> 高齢者、子ども達、 幅広い年代で集って いるとこがいい。

つながりという面でいい と思います。

健康増進のために、 大勢の方が本格的に 取り組んでおられる

何事も「無理せず」「気楽、気軽に」 が長続きの「ヒケツ」だと思います。 どの集いも和やかさにあふれてい ます。

みなさんの温かさ、これからも ずっと続けて下さい。

どれも 選べないくらい すばらしい!



『東近江市地域福祉フォーラム』で講演をお願いした木村利浩さんから、「集いいね」について 寄稿をいただきました。木村さんは、全国コミュニティライフサポートセンターで、全国各地を取 材され、地域の集いの場の大切さを伝えておられます。

集う、つながる、支え合う 「あなたのまちの集いいね Vol.3」 発刊に寄せて

NPO 法人 全国コミュニティライフサポートセンター (宮城県仙台市) 開発主査 木村 利浩 さん



宮城県のあるまちで一昨年6月、81歳の男性が、自宅で穏やかに息を引き取りました。

彼はパーキンソン病を患い、長年寝たきりでした。要介護度は最も重い「5」。当時79歳の妻が「最期 まで家で過ごさせる」と固く心に決めて、訪問医療や訪問入浴のサービスを利用しつつ、一人で介護し ていました。この夫婦の家に週に何度か、70~90代の女性たち4、5人がやって来ます。女性たちは 妻が所属するコーラス愛好会の仲間。介護のため妻が愛好会に出られなくなると、仲間が夫婦の家に 来て歌を歌ったり、お茶飲みをしたり、ときには食事をともにするようになったのです。その楽しいひとと きが、妻の心の支えでした。彼のベッドは居間にありました。体を動かすことも、しゃべることもできない 彼に、女性たちはよく話しかけました。彼もお茶飲み仲間として扱われるのを喜んでいる様子でした。

彼が亡くなると、妻は一人取り残されましたが、仲間はその後も家を訪ね、一緒に歌やお茶飲みを楽 しんでいるそうです。彼女のほかにも一人暮らしの人、高齢を理由に愛好会を辞めた人がいますが、つ ながりを切らず、楽しい時間をともにしながらお互いを見守っています。

この女性たちに限らず、家を気軽に行き来する関係ができていると、日ごろからカーテンの開閉や電 気の点灯・消灯、洗濯物の出し入れなどを気に掛け合い、「変だ」と思うことがあれば家を訪ねたり電話 をしたり。体調を崩す、困りごとを抱えるといったことがあっても、すぐに誰かが気づいて手を差し伸べる ――そんな仲間や友人の存在がどれほど心強いことか。介護も看取りも一人暮らしも、周囲とのつなが りがあればこそ乗り越えられるのではないでしょうか。

私は、東北はもちろん北海道から九州・沖縄まで、全国各地でこうした高齢者の暮らしぶりを取材し ています。何が在宅生活の維持に役立つのか、取材を通して見えてきたのは、「自分の好きなことや得 意なわざを生かして周囲の人たちとよくつながっている」ことと、「つながりのなかでお互いを見守り、支 え合っている」ことの重要性です。

では、つながりはどうやってつくるのか。実際に支え合える関係ができている人たちに質問すると、答 えはさまざま。たとえば…趣味・娯楽・スポーツ・教養のサークル、祭りや講などの伝統行事、地区の運 動会や文化祭、道路・水路・公園などの清掃といった地区の共同作業とその後の慰労会、町内会・婦 人会・青年会・若妻会・老人会などの自治活動、集落営農や地域おこし活動、ボランティア活動、サロ ンやコミュニティカフェ、地域食堂…

東近江市社会福祉協議会が発行する「あなたのまちの集いいね」には、つながりをつくる「集いの場」 の類型がほぼすべてと言っていいほどそろっています(一つ一つの事例がまた実に素敵で、魅力的で す)。集いの場とそこで育まれるつながりは、かけがえのない宝もの。誰もが「これが私の宝。大事に守 っていこう」と言えるようにすることは、真に暮らしやすい地域づくりに向けて、私たち一人ひとりが取り組 むべき課題なのです。



発 行 社会福祉法人東近江市社会福祉協議会

〒527-0016 滋賀県東近江市今崎町 21-1

(東近江市福祉センターハートピア内)

TEL: 0748-20-0555

FAX: 0748-20-0535

I P: 050-5801-1125

MAIL: eomishakyo-honsyo@e-omi.ne.jp

URL: http://www.higashiomi-shakyo.or.jp

本冊子は、平成31年4月~令和2年1月までにご紹介いただいた 「集いいね」を掲載しています。



Facebook でも地域の魅力を発信中。 「いいね!」をお願いします。 https://www.facebook.com/higashiomishakyo/





チェアビクス